



おとなしく写真を撮らせてくれたスナガニ

記事

- ◇第10回 石崎浜ビーチクリーンに約500名参加
- ◇「宮崎海岸侵食対策検討委員会」の委員委嘱

第10回 石崎浜ビーチクリーンに約500名参加

『宮崎の海岸をみんなで美しくする会』（以下、『美しくする会』）では、アカウミガメをはじめとした希少な動植物が生息する宮崎の海岸において、環境に配慮した海岸利用方法の検討や、海岸利用者のマナー向上のための活動を行っています。

例年、アカウミガメの産卵期を迎える時期には、上陸・産卵のときに障害となるゴミや流木を撤去するため、石崎浜で海岸清掃を行っており、今年は5月25日（土）に開催しました。

事前のチラシ設置やポスター掲示いただいた方々のご協力もあり、当日は前回をはるかに上回る約500名ものご参加をいただいております、これも地元の皆様の海岸に対する想いの結果だと感じています。

参加者並びに関係者の皆様へ、この場を借りて感謝申し上げます。

今回は初の試みとして、海岸のことをもっと知ってもらえるように、パネルや仔ガメの標本などを展示しました。

展示物を通じて、たくさんの方々に、海岸のゴミは海から漂着したものより持ち込んだと思われるものが多いこと、そのゴミが母ガメが産卵するときや仔ガメが海へ帰るときに悪影響を及ぼしていることを知ってもらえることができ、『美しくする会』の活動目的の一つである「海岸利用者のマナー向上」への理解を得られたのではないかと実感しています。

さらに、子どもたちには、昔の砂浜は運動会ができるくらい広がったことや砂浜には希少な動植物が生息していること、そして、その砂浜が侵食されていることを知ってもらえる良い機会となりました。

清掃開始前の様子



ビーチクリーンの趣旨とあわせて、海岸侵食の状況も知ってもらいました。



タイヤのあとに落ちて死んだ仔ガメの標本。車の乗り入れも環境に悪影響を及ぼします。



石崎浜での産卵の様子を撮影した動画。身近な自然の営みを知ってもらいました。

ゴミ・流木収集の様子



参加者の協力で、約1kmもの砂浜がみるみる綺麗になっていきます。

海岸清掃の成果



燃やせないゴミ

燃やせるゴミ

持ち込んだと思われる粗大ゴミ
(テレビ・布団・網戸・蛍光灯など)



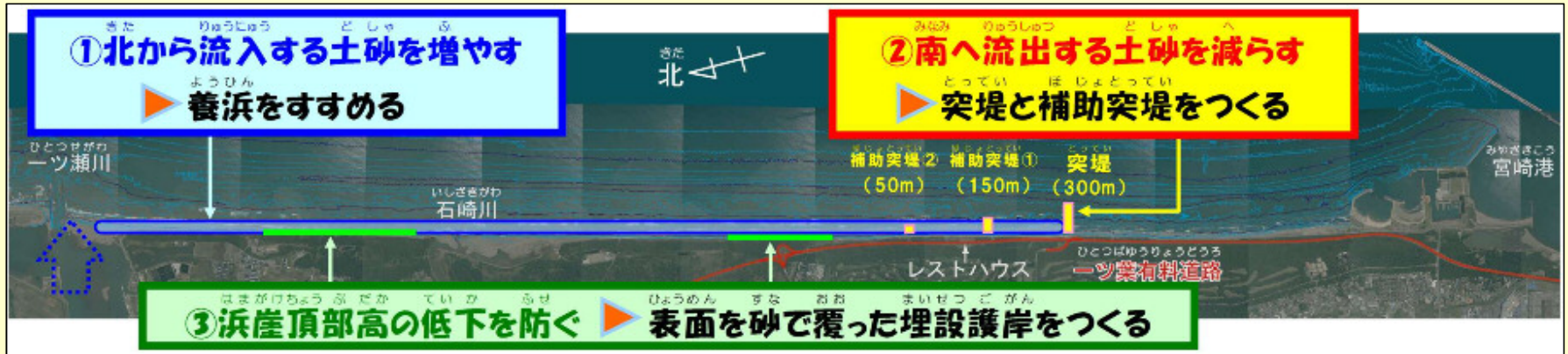
流木・木くず

清掃の結果、約100袋ものゴミや大量の流木が収集されました。障害物が減った綺麗な砂浜で、今後もアカウミガメがたくさん産卵してくれることを願っています。

次回は、アカウミガメのふ化期を迎える8月10日（土）に開催しますので、引き続き、みなさまのご参加・ご協力をよろしく願います。

「宮崎海岸侵食対策検討委員会」の委員委嘱

一ツ瀬川から宮崎港までの海岸では、年々砂浜が減少しています。国土交通省と宮崎県は、砂浜を回復・維持するため、侵食対策を行っているところです。



海岸の侵食対策を行うためには、防護面、環境面や利用面、砂の供給源である河川や山などの海岸周辺も含めた多角的な視点から考えていく必要があります。

このため、行政機関だけでなく、学識経験者・地域住民代表者・海岸利用者等から幅広く意見を収集し、宮崎海岸の侵食の原因と将来的な傾向、さらには今後の対策等について議論を深めるべく、「宮崎海岸侵食対策検討委員会」を設置しています。

平成25年度は、以下の方々に「宮崎海岸侵食対策検討委員会」の委員及びオブザーバーの委嘱を行っています。(50音順、敬称略)

【委員】

＜学識経験者等＞

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 神田 猛 (宮崎大学) | ・ 佐藤 慎司 (東京大学大学院) |
| 柴田 久 (福岡大学) | ・ 須田 有輔 (水産大学校) |
| 諏訪 義雄 (国土技術政策総合研究所) | ・ 堤 裕昭 (熊本県立大学) |
| 中村 豊 (希少野生動植物種保存推進員) | ・ 西 隆一郎 (鹿児島大学) |
| 松田 博貴 (熊本大学大学院) | ・ 村上 啓介 (宮崎大学) |

＜地元関係者＞

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 仁田脇 義弘 (櫛地区自治会連合会長) | ・ 根井 翼 (佐土原地区自治会連合会長) |
| 矢野 實 (住吉地区自治会連合会長) | |

＜利用関係者＞

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| 上村 貴志 (NPO法人宮崎県サーフィン連盟委員) | |
| 川添 新一 (一ツ瀬漁業協同組合長) | ・ 河野 正 (櫛浜漁業協同組合長) |
| 志磨村 上 (宮崎漁業協同組合長) | ・ 溝口 吉治 (川南町漁業協同組合長) |

＜行政関係者＞

- | | |
|--------------------|-----------------|
| [国土交通省] 宮崎河川国道事務所長 | ・ 宮崎港湾・空港整備事務所長 |
| [宮崎県] 環境森林部自然環境課長 | ・ 農政水産部漁村振興課長 |
| 県土整備部河川課長 | ・ 県土整備部港湾課長 |

[宮崎市] 建設部長

【オブザーバー】市民連携コーディネータ ※

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 高尾 忠志 (九州大学) | ・ 高田 知紀 (神戸市立工業高等専門学校) |
| 吉武 哲信 (九州工業大学大学院) | |

※市民連携コーディネータとは、市民からの多様な意見を取りまとめ、事業主体に伝える。また、事業主体が専門家に正確に伝えているか、専門家がきちんと検討しているか中立・公正な立場からチェックするものです。

海岸に関するご相談やご意見・ご質問などありましたら

○海岸よろず相談所○

【国土交通省 宮崎河川国道事務所 宮崎海岸出張所】

にご連絡下さい。

TEL : 0985-62-7050 / FAX : 0985-62-7051

〒880-0211 宮崎県 宮崎市 佐土原町 下田島 9515-6

【旧 宮崎地方務局 佐土原出張所】

※宮崎河川国道事務所ホームページ

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>

※海岸情報 (宮崎海岸Publication)

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/html/kasen/sskondan/index.html>

↑前号までの「海岸よろず相談所だより」は、こちらから御覧いただけます。

